

道

～自分の進路は自分で切り開こう～



進路に関する今後のおおまかな流れ

月	進路	自分でやっておくべきこと
10月	① 中間テスト (テストのあと、第2回進路希望調査提出) ② 進路説明会(説明会は保護者のみ。) ③ 進路用写真撮影/卒業アルバム用写真撮影 (髪型・名札・服装を整える⇒プレザー着用し撮影)	<ul style="list-style-type: none"> ・進路先について家族と相談する。 ・進路説明会の資料の最後にある日程表を家の目につくところに貼っておく。 ・髪型を整えておく。
11月	① 進路懇談・・・保護者と担任と (私立高校の受験先を考える。実力テストに向けて目標を持つ。) ② 第3回実力テスト (目標の点数に向けて最後まで頑張る。私立高校の受験先を決める材料になる。テストのあと、第3回進路希望調査配布) ③ 2学期期末テスト (私立高校および公立特別選抜受験時には、2学期末までの成績を提出するので、大事な試験となる。あきらめずにがんばろう！)	<ul style="list-style-type: none"> ・受験先が1校または2校にしぼれたら、11月・12月の説明会に参加し、志願書またはweb登録の案内をもらってくる。もし、説明会の予約がとれなかった場合は、高校の事務所で書類をもらう。通学ルートを確認するためにも1回は行く。 ・自己申告書/面接に向け、英検などの資格書類・部活動の賞状などを確認しておく。 ・進路先について家族と確認する。
12月	① 三者懇談・・・保護者と担任と (私立高校の受験先を 決める 。)	➡12/21よりweb登録開始。
1月	① 始業式で志願書またはweb登録の確認書を提出 (紙の志願書は 何も書かない で担任に渡す。担任が書類を預かり、学校で記入していく。Web登録の場合は、 申込内容確認書 を担任に渡す。) ② 第4回実力テスト (公立高校の受験先を決める材料になる。) ③ 模擬面接 (個人面接または集団面接の練習。) ④ 私立高校出願 (一斉に出願に行く。今年はほとんどが郵送出願。) ⑤ 学年末テスト (中学校最後のテスト。テストのあと第4回進路希望調査/特別選抜受験者は懇談あり。公立一般選抜受験時には、学年末テストまでの成績を提出する。)	➡12日以降「受験料(約2万)の支払いを開始する。Web登録は14日から支払い開始。 <ul style="list-style-type: none"> ・紙の志願書は学校で作成する。家に持ち帰り、保護者が押印し、受験料納付書を貼り付けて、学校に持ってくる。 ・Web登録は、願書受験票を印刷し、学校に持ってくる。 ・高校の赤本(過去の入試問題)を買って、解いてみる。 ・面接の練習をする。
2月	① 私立高校入試・合格発表 (合否結果を必ず担任に報告すること。) ② 特別選抜出願・学力検査・合否発表 ③ 三者懇談(公立受験者のみ)	<ul style="list-style-type: none"> ・専願受験者は合格後、すみやかに入学手続きを行う。 ・公立の志願書・検定料納付書を学校から受け取り、記入し、支払う。(2200円) ・自己申告書を完成させる。
3月	① 公立一般選抜出願・学力検査・合格発表 (合否結果は必ず担任に報告すること。中学校から高校へ出席日数や保健関係などの書類などが送られる。)	・卒業後に合格発表がある。制服を着て、合格発表に行くこと。

10/28(水)に、入試用と卒業アルバム用の写真を撮ります。しっかり身だしなみを整えて、撮ってもらいましょう。



注意事項

- ① 前髪は目にかからないようにしましょう。
- ② まゆげはありますか？
- ③ ジャケットのボタンをとめて、写真を撮ります。ボタンはちゃんとついてますか。ジャケットを確認しましょう。
- ④ シャツのボタンはとめて、写真を撮ります。
- ⑤ 名札はありますか？
- ⑥ ポケットの中は空っぽにして写真を撮りましょう。
- ⑦ リップは透明のものですか？



今年は郵送出願の高校が多いので、高校へ行くのは、入試当日だけになります。その前に、必ず、説明会に参加するなどして、高校へ行っておきましょう。

入試のときにあわてないように、いまのうちに、名札、ジャケットのボタン、袖ボタン、シャツのボタンなどを確認しておきましょう。足りない場合は、早めに購入しておきましょう。名札は購入して商品が届くまで2週間程度かかる場合もあるので、早めに注文するようにしましょう！

スカート丈が短い人は、サイズが調整できるなら、調整しておきましょう。第一印象は、大切です。はやめに、準備しておこう！

写真を撮るからちゃんとするのではなく、進路に向けて、自分のために、日ごろからきっちりすることが大切です。